

◆令和7年度 飯岡小学校グランドデザイン(学校経営全体構想)◆

【旭市学校教育指導の指針】 『郷土 夢 未来』

郷土を愛し 夢に向かって歩み続け 未来を拓く人を育てる。

【学校教育目標】

『自ら学び 自分らしく 夢をもって未来をたくましく生きる児童の育成』

〈校訓〉＊素直に たくましく＊

めざす学校像

- ①楽しく学び、笑顔があふれる学校。
- ②挨拶と温かい言葉が行き交う学校。
- ③安全・安心な学校。
- ④地域とともにある、信頼される学校。
- ⑤児童、教師とも「今日もいい日だったな」と実感できるウェルビーイングな学校。

めざす児童像

- い 一生懸命考え、進んで学習する子。
- い 生き生きと生活する子。
- お 思いやりがあり、助け合う子。
- か 体を進んできたえる子。

めざす教師像

- ①明るく笑顔で豊かな人間性を持つ教師。
- ②子どもの良さを見つけ、大切にできる教師。
- ③組織の一員として互いに協力し合う教師。
- ④自律し、指導力に優れた教師。
- ⑤健康で活力があり、児童・保護者・地域から信頼される教師。

地域と学校で育つ飯岡っ子 ～「あい」が運動した取組【愛&合い(～しあう)】～

郷土愛、ふるさと旭への愛着、愛校心、地域とのふれあい、関わりあい、助けあい、協力しあい、学びあい、笑いあう遊びあい、支えあい、分かちあい、認めあい、高めあい、伝えあい、感謝しあう、など「あい」にあふれた教育活動の展開

確かな学力

- 児童の主体性を高める授業の展開。
- 社会の変化に対応できる「確かな学力」を育む教育内容の充実。
- 学ぶことが「楽しい・おもしろい」授業の実践。
- 授業規律と学習習慣の定着(家庭学習)。
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実のためICT等の効果的な活用。
- 図書館の活用と読書活動の一層の充実(家庭読書の奨励を含む)。
- 学力向上を目指し、「文章を正確に理解できる力」を高める指導の工夫改善。

豊かな心

- 道徳科の充実と教育活動全体を通じた人権教育、道徳心を育む教育の実践。
- 自分らしさと一人一人のよさに着目し、認め励まし、自己肯定感を高める指導の充実。
- 体験活動や交流活動を積極的かつ効果的に実施し、好奇心を高め、夢を育む取組の実践。
- 教育相談の充実とよりよい人間関係の醸成(「ありがとう」の感謝の言葉の伝え合い)。
- 笑顔の啓発、笑顔で挨拶。

健やかな体

- 一人一人の実態を踏まえた、計画的、継続的な保健・体育指導。
- 健康・安全・防災に関する理解の向上と望ましい生活習慣の確立<早寝、早起き、朝ご飯>。
- 体力向上に向け、外遊びの奨励や進んで運動に親しむ活動の充実。
- 食習慣と栄養バランスを意識した食育と給食指導及び家庭の食生活における啓発(「給食残棄率を減らそう!」)。

ふるさと教育、 ならびに、 キャリア教育、 の推進

- 地域との出会い・ふれあい・関わりあいを通して地域愛を育み、ふるさと旭を誇りに思う心の教育の実践。
- 旭市の豊かな自然や歴史・伝統文化、産業等の魅力を生かしたふるさと教育の推進(「我らの波止」学習他)。
- 学校教育全体を通じて行う、自分らしい生き方を実現するためのキャリア教育の推進。
- 夢や希望を育み、未来を自分らしく生きるため、自分の強みを知り、自己肯定感を高める指導の実践。(自身の変容や成長を自己評価、キャリアポート活用、ボランティア活動奨励、地域人材活用、ゲストティーチャー招聘)。
- 地域と関わり成長し、社会に視野を広め、未来に生きるコミュニケーション能力の育成。

地域とともにある学校づくり

- 防災・安全教育を充実させ、家庭・地域と連携した安全・安心で信頼される学校づくりの推進。
- 家庭・地域との連携を密にし、学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進。
- 地域の教育力(地域人材や外部団体、地域の資源・産業)や学校支援ボランティアの積極的活用。
- 共生社会の実現に向けた、特別支援教育の充実とその推進を支える学校体制づくり。
- 学校・保護者・地域のそれぞれの役割を見直し、理解と支援を得ながら、学校における働き方改革の一層の推進。(「飯小働き改革・業務改善プラン」の実行、保護者・地域の理解促進、教職員を取り巻く環境整備)。

【校内研究】

- ◇研究主題 「伝え合う力を高める学習指導の在り方」～算数科における発問の工夫を通して～
- ◇研究目標 読む力の向上を図り、伝え合いができる算数科指導のあり方を、実践を通して明らかにする。